

事務事業名 筑紫地区歯科保健推進事業（歯ミングフェスタ補助金）

出力日：令和02年03月19日

キーコード：337

施策：	09	健康づくりの推進	財務コード	01040101-04-00
基本事業：	01	疾病の予防と健康管理	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	年1回健康診査を受けている市民の割合 がん検診を受けている市民の割合 女性特有のがん検診を受けている女性の割合 麻しん・風しん予防接種を受けている市民の割合		担当課	健康推進課
			担当係	健康企画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成08年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫地区住民			S53年より筑紫歯科医師会が「歯を守る集い」を開催。H8年度より、5市と共催にて開催。行政がその経費の一部補助を開始する。 「筑紫地区歯科保健推進事業(歯を守る集い)費補助金」 ・日時：毎年6月4日前後の日曜日 9:00～13:00 ・場所：5市輪番で開催 ・周知方法：ちらし、ポスター、市広報等 ・内容：歯科相談、歯科検診、歯周病簡易検査 フッ素うがい体験 等 (主催)一般財団法人筑紫地区歯科医師会 (共催)5市 (後援)福岡県筑紫保健福祉環境事務所 (協力団体)福岡県歯科衛生士会、福岡地区歯科技工士会 筑紫地区栄養士会 筑紫薬剤師会						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			筑紫地区住民の歯科保健に対する意識の高揚を図り、歯科保健に対する生活習慣を身につけさせ、生涯を通じての歯の健康づくりを推進する。						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
			実績	実績	当初	要求	計画	計画	
筑紫野市の歯科検診受診者数		人	495	509	500	510			460
5. コスト									
事業費		計	千円	144	145	145	145		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他	千円	0		0	0		
一般	千円	144	145	145	145				
正職員人工数		人工	0.2	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	1,599	809	807				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	1,743	954	952	145			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている		<現状> 受診者はH29年度より14人増え509人となっている。若年層の受診者は多いが、40歳からの受診者が少ない。 <原因> まだ歯科保健への意識が低い。また、40歳以上は特定の対象者となるため周知が難しい。 <課題> 歯科保健についての啓発及び成人歯科検診の未受診者対策を図る必要がある。							
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	・成人歯科検診事業開始後、対象者を拡大するなど受診者増を図ったが受診者数に大きな変化はない。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）									
改善方向性			維持	見直し	廃止	事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
・継続して、積極的に様々な機会を捉えた周知を図る。 ・今後は、少子高齢化社会等の影響で、歯と口の健康づくりへの関心は高まることから、本事務事業は継続的に取り組む必要がある。また、本市民参加状況については、開催場所により変動するのはやむをえない。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
歯科保健事業の充実を図り国民健康保険の安定化を目的として平成8年から成人歯科検診開始。「歯を守る集い」（歯ミングフェスタ）については、筑紫地区で持ちまわり開催。令和元年度が42回目。筑紫野市が当番市。									